

▼別ショットの写真



4組のおひなさまを展示しており、ひな人形の表情がそれぞれ違うことを発見した園児たちが盛り上がっていました。

今月の表紙は、季節展示おひなさまです。メイン会場の郷土資料館と同時に第2会場として中央公民館エントランスにもひな人形を展示しており、散歩で中央公民館を訪れた幸田保育園の園児たちが見学して楽しんでいました。会場には

## 今月の表紙

# みんなの 広場

皆さんからのサークル紹介・みんなの作品展への応募をお待ちしています。  
〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課情報グループ  
☎62-1111(内線334) FAX63-5139  
E-mail:kikakujoho@town.kota.lg.jp

## ことうたの文化財

\* 諸説あり

### 芦谷・荻地区①

#### 安楽寺

安楽寺は江戸時代に芦谷地区を治めていた旗本内藤重政の妻、蓮華蔵院によって開基されました。寛文2年(1662年)に念仏道場が現在の芦谷字東山に移り、翌年の2代圓随住職のとき、本願寺宣如上人から安楽寺の寺号を賜りました。本尊は木造阿弥陀如来像です。



(所在地：芦谷字東山26番地)

#### 玄好寺

もとは天台宗の正覚庵と号しており、文亀3年(1503年)住職叡専のとき、改宗して浄土真宗となります。その後、玄好住職の代に寺を整え玄好寺に改称したと伝えられています。玄好寺には紙本著色蓮如上人絵伝が所蔵されており、町の指定文化財になっています。



(所在地：荻字下66番地)

## みんなの作品展!

「明るい選挙啓発ポスター作品展」からのセレクトです。



中央小5年生  
小原 聡一くん



幸田中2年生  
佐野 杏奈さん

皆さんの作品を募集します。応募方法はがき裏書きもしくは作品を写真に撮り、タイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

## 今月の記念日

3月27日は桜の日

万葉の昔から人々に愛され、親しまれてきたさくらを通して、日本の自然や文化について考えてもらおうと、公益財団法人日本さくらの会が制定しました。同会は桜の愛護、保存、育成、普及などを目的に1964年に設立されました。同会ではさくらの植樹や愛護、さくらの名所の保全、名木・巨木保存、さくらを通じた国際親善活動のほか、さくらに関する相談、情報提供を行っています。

さくらは主として北半球の温帯に広く分布していますが、美しい花の咲く種類はアジアに多く、日本列島が中心です。日本にはヤマザクラ、オオシマザクラなど9種を基本に、変種を合わせると100以上のさくらが自生しています。また、これらから育成された園芸品種は200以上もあります。

さくらといえばお花見。南北に長い日本では、1月下旬、南の沖縄を皮切りに北の北海道まで、約5カ月間にわたり「桜前線」が日本列島を縦断します。また、南北の経緯度差だけでなく、標高差によっても遅速があります。

桜前線の動きを気にしながら、今年のお花見はどこに出掛けようかと楽しみにしている人も多いでしょう。同会のホームページには、「全国さくら名所情報」が掲載されていますので、活用してみてください。

\* 参考資料：公益財団法人日本さくらの会 <http://www.sakuranokai.or.jp/>



記念すべき  
第300  
走者

青春  
トークリレー

てしま ひろと  
手嶋 滉人さん

野場区在住 20歳 職業 学生  
血液型 O型 身長 172cm  
好きなタイプ

誠実な人、浮気しない人

好きな芸能人

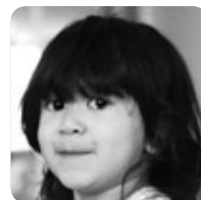
平愛梨、小島瑠璃子、桐谷美玲

僕は今、頑張っていることが4つあります。1つ目は、中京大学でスポーツを専攻して学んでいることです。2つ目は、中高と続けてきたバレーボールを部活動として続けていることです。3つ目は、交通費を自分で払うためにアルバイトをしていることです。4つ目は、これから本格的に始まる就職活動のための準備です。どれも大変ですが充実した毎日を過ごしています。今年は学生最後の年となるので、この4つ全てをさらに頑張ってお世話になっている人たちに結果として恩返しのできる人間になるために精進しています。



はろー  
キッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。  
企画政策課までご連絡ください。  
本人のご家族にお渡しできます。



里保育園の周辺は自然に囲まれており、四季折々の美しい自然を見ることができ、元氣な子どもたちは景色も好きですが、自然

冬のお楽しみ

わんぱくだよ  
「某月某日」  
〜里保育園〜

の恵みを味わうことが何より散歩のお楽しみ。  
春は草花の蜜を吸い、秋はシイの実や山栗、アケビを食べ、冬は冬苺！食べられる物があると歩く足取りも軽やか！中でも冬苺は子どもたちに大人気！保育園周辺のイチゴスポーツに出かけては摘んで口に



運び、「あまーい」「おいしい」場所によって味が違うそうですよ。  
保育園に持ち帰ったイチゴはジャムにして食べます。小さな粒を洗い、お鍋にお砂糖とイチゴを入れ、コトコト煮詰めておいしいジャムのでき上がり！給食メニューのパンにぬったり、ヨーグルトに乗せたりしてパクリ！山のイチゴが無くなる頃には・・・春が来ます♡

厄払いのために訪れた法多山で引いたおみくじが大凶だったのは夢だと信じた編集者のKです。新春駅伝・ファミリージョギング大会にお邪魔してきました。何を隠そう、私も中学生時代に駅伝の部に参加したことがあります。今月号のまちかどフォトニュースでもお伝えしていますが、駅伝・ジョギングの部を合わせると過去最高の参加人数でした。ジョギングの部では「ゴールまで走れるかな？」とこちらが心配になるくらい小さな子どもから、見るからにベテランのランナーまで、本当に幅広い年齢層の人たちが参加して大変なにぎわいでした。一緒に参加した仲間や家族と一緒に手を繋いでゴールするシーンは、私の荒んだ心を和ませてくれました。そして、一人で走るマラソンとは違い、チームでタスキを繋ぐ駅伝では、いつもよりも頑張れるような気がしてきますよね。タスキを受け取りスタートダッシュで張り切り過ぎて、後半はガス欠で…。

さて、年が明けて新年を迎えたと思つたらもう3月、卒業のシーズンが近づいてきました。感動の瞬間をとらえたすてきな写真が撮れますように、合掌(K)

ちょっと  
編集者の  
ひびく